

# 平成31年度予算見積調書

課室名：先端産業課

担当名：推進担当

内線：3737

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B51	ナノカーボンプロジェクト推進事業			一般会計	商工費	商工業費	商工振興費	次世代産業支援費	
事業期間	平成27年度～ 平成31年度	根拠法令	なし				宣言項目	08	稼ぐ力の向上
							分野施策	040831	新たな産業の育成と企業誘致の推進
<b>1 事業の概要</b> 今後様々な応用製品が期待されるナノカーボン分野の研究開発に取り組み、実用化から製品化に結びつけることで、県内に新たな成長産業を創造・育成する。 (1) ナノカーボン実用化開発事業 61,446千円 (2) 新素材評価解析技術開発事業 5,448千円 (3) ナノカーボン人材育成事業 11,607千円				<b>5 事業説明</b> (1) 事業内容 ア ナノカーボン実用化開発事業 61,446千円 (ア) コーディネータの設置 (公財) 埼玉県産業振興公社にコーディネータを配置し、ナノマテリアル関係の各種支援を行う。 (イ) 研究開発支援 企業が主体となつて行う研究開発に対し、費用の一部を助成する。 ナノカーボン先端製品開発費補助 15,000千円×3件 (ウ) セミナー等の開催 講演会や交流会を開催し、企業・大学・支援機関等による情報交換やネットワーク作りを行う。 (エ) 販路開拓支援 開発したナノカーボン製品の販路開拓を支援するため、展示会出展支援を行う。 イ 新素材評価解析技術開発事業 5,448千円 企業が開発した素材・製品の試作品などの評価解析技術を産業技術総合センターにて開発する。 ウ ナノカーボン人材育成事業 11,607千円 ナノカーボン分野への参入を目指す企業を対象として試作品製作等を含めた実践的講座の開催を行う。 (2) 事業計画 平成26年度 ナノカーボンプロジェクト始動、新素材開発の支援 平成27年度～ 実用化開発や製品化開発の支援 平成31年度～ 事業化に向けた開発等を支援 (3) 事業効果 ナノカーボン分野の推進により、県内への産業集積につなげる。 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 県内外の企業や大学、研究機関（産業技術総合研究所、NEDO等）、団体等と連携					
<b>2 事業主体及び負担区分</b> (1) (県10/10)、(県2/3) 事業者1/3、 (県10/10) 公社0 (2) (県10/10) (3) (県10/10) 公社0									
<b>3 地方財政措置の状況</b> なし									
<b>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員</b> 9,500千円×2人=19,000千円									
				財 源 内 訳				一般財源	前年との 対比
予算額		繰入金							
決定額	78,501	78,501						0	△110,896
前年額	189,397	189,397						0	